

公立病院改革プランの
 内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		青森市民病院	青森市立浪岡病院	弘前市立病院	
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		平成21年3月31日	平成21年3月31日	平成21年3月31日	
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B	平成21年度	平成24年度	平成25年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	100.1	93.0	92.7
		職員給与費比率(%)	48.7	72.3	57.0
		病床利用率(%)	83.3	62.3	77.7
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	103.0	98.0	98.3
		職員給与費比率(%)	48.0	64.3	52.1
病床利用率(%)		87.8	65.5	90.0	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C	未定		未定	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)	-		-	
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	-		-	
	再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称	-		-	
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	-		-	
	再編・ネットワーク化を検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D				
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	圏域内事務局長会議	圏域内自治体病院事務長・事務局長自治体病院機能再編等検討会議		
再編・ネットワーク化検討の方向性	未定	圏域の自治体4病院の再編・ネットワーク化の目標としては、弘前市立病院と黒石病院が圏域の中心的病院として急性期医療(特に二次救急医療)を担い、町立大鰐病院と板柳中央病院は弘前市立病院・黒石病院との連携を取りながら主として地域の救急医療と回復期・慢性期医療を担うこととし、地域(圏域)完結型医療ネットワークの構築を目指すとともに、各病院の役割として、弘前大学医学部附属病院との連携を持ちながら、各地域におけるこれまでの専門医療の提供を維持し、医療機能を分担していく方向で、引き続き検討していくこととしている。			
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用		一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期 E	平成23年度末を目標とする		平成23年度末	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用			
		地方独立行政法人			
		指定管理者制度			
		民間譲渡			
診療所化					
老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行					

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。

公立病院改革プランの
 主な内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		八戸市立市民病院	黒石病院	西北中央病院	
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		H21年3月12日	平成21年3月31日	平成21年3月25日	
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B	平成25年度	平成21年度	平成22年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	99.2	98.6	96.2
		職員給与費比率(%)	56.0	41.1	47.5
		病床利用率(%)	88.6	76.5	76.2
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	98.7	105.9	103.9
		職員給与費比率(%)	55.3	42.0	47.1
病床利用率(%)		89.0	85.1	72.1	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C	未定	未定	平成21年3月	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)	-	-		
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	-	-	西北五圏域の5つの自治体病院のうち、1病院を中核病院、2病院をサテライト病院、2病院を診療所化する。	
	再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称	-	-	つがる西北五広域連合、つがる市、鶴田町、鱒ヶ沢町	
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	-	-	平成20年11月 サテライト医療機関の負担割合について広域6市町長間で合意し、現在、マスタープランを推進するため、医療機能等検討委員会等で医療機能について検討している。また、新中核病院の基本設計のヒアリングを終了している。	
	検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D			-	
再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	圏域内事務局長会議	圏域内自治体病院事務長・事務局長自治体病院機能再編等検討会議	-		
再編・ネットワーク化検討の方向性	未定	圏域の自治体4病院の再編・ネットワーク化の目標としては、弘前市立病院と黒石病院が圏域の中心的病院として急性期病院(特に二次救急医療)を担い、町立大鰐病院と板柳中央病院は弘前市立病院・黒石病院との連携を取りながら主として地域の救急医療と回復期・慢性期医療を担うこととし、地域(圏域)完結型医療ネットワークの構築を目指すとともに、各病院の役割として、弘前大学医学部附属病院との連携を持ちながら、各地域におけるこれまでの専門医療の提供を維持し、医療機能を分担していく方向で、引き続き検討していくこととしている。	-		
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	全部適用	一部適用	一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期 E	平成23年度	平成22年4月1日	平成25年度末	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用			
		地方独立行政法人			
		指定管理者制度			
		民間譲渡			
診療所化					
老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行					

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。

公立病院改革プランの
 主な内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		十和田市立中央病院	三沢病院	つがる市立成人病センター	平内中央病院	
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		平成21年3月31日	平成21年3月31日	平成21年3月16日	平成21年3月25日	
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B	平成27年度	平成27年度	平成22年度	平成22年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	75.2	100.6	97.2	94.1
		職員給与費比率(%)	61.5	48.5	40.2	59.6
		病床利用率(%)	64.8	86.5	67.9	87.6
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	94.5	94.1	101.3	101.8
職員給与費比率(%)		46.1	52.4	39.6	54.3	
	病床利用率(%)	82.8	90.9	79.8	88.2	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C	平成19年3月	平成19年3月	平成21年3月	未定	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)				-	
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	H19.3月に策定した上十三自治体病院機能再編計画を基に、H20年度策定の県医療計画を踏まえて、計画的に圏域の機能再編(主に病床数の削減)を進める	現在の機能を活かしながら、必要な救急機能、がん化学療法の機能強化、緩和ケア病棟の設置、循環器系医療・脳卒中の診断・腎臓透析に対する機能強化し、がん診療に特化した病院を目指す。	平成25年度中にサテライト診療所(無床)となる	-	
	再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称	三沢市・六戸町・中部上北広域事業組合・北部上北広域事業組合	十和田市、六戸町、中部上北広域事務組合、北部上北広域事務組合	つがる西北五広域連合	-	
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	H19年度:精神科病床を50床削減(100→50)	新病院には、緩和ケア病床7床を新設・腎臓透析7ベッドの増設・外来患者用がん化学療法9ベッドの増設(平成22年11月から稼働)	医療機能検討委員会で検討中(H22年度に職員数や機能など具体的に)	-	
	検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D	-	-	-	-	
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	-	-	-	圏域内事務局長会議	
再編・ネットワーク化を検討中の場合	再編・ネットワーク化検討の方向性	-	-	-	未定	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用	一部適用	一部適用	一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期 E	平成22年度	平成23年度	平成25年度	平成23年12月予定	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用				
		地方独立行政法人				
		指定管理者制度				
		民間譲渡				
診療所化						
老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行						

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。

公立病院改革プランの
 内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		外ヶ浜中央病院	鰯ヶ沢町立中央病院	
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		平成21年3月30日	平成21年3月1日	
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B	平成21年度	平成21年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	102.0	85.8
		職員給与費比率(%)	54.1	44.1
		病床利用率(%)	94.3	31.7
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	103.1	103.2
		職員給与費比率(%)	54.1	39.1
病床利用率(%)		92.0	45.0	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C	未定	平成20年度	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)	-		
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	-	五所川原市、つがる市、鰯ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町の2市4町間での病院再編であり、中核病院を五所川原市に建設、同市公立金木病院(100床)、鰯ヶ沢町立中央病院(100床)はサテライト病院、つがる市立成人病センター、鶴田町立中央病院は無床のサテライト診療所として決定。	
	再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称	-	つがる西北五広域連合	
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	-	H18.2 自治体病院機能再編成マスタープランを作成。 H20.7 自治体病院機能再編成マスタープランに掲げる病院規模等について、自治体病院長会議による見直し内容を広域6市町長間で合意。 H20.9 中核病院建設予定地を五所川原市役所隣接地に変更。サテライト病院を金木病院とすることについて広域6市町長間で合意。 H20.10 残るサテライト病院を鰯ヶ沢町立中央病院とすることについて広域6市町長間で合意。 H21.3 公立病院再編等計画書について広域6市町長間で合意。再編成に向けて病床140床から100床へ病床数を削減。	
	検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D		-	
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	圏域内事務局長会議	-	
再編・ネットワーク化を検討中の場合	再編・ネットワーク化検討の方向性	未定	-	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用	一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期 E	平成23年3月	平成25年度末	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用		
		地方独立行政法人		
		指定管理者制度		
		民間譲渡		
診療所化				
老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行				

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。

公立病院改革プランの
 内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		大鰐病院	板柳中央病院	
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		平成21年3月30日	平成21年3月19日	
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B	平成21年度	平成24年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	95.1	89.9
		職員給与費比率(%)	58.7	54.4
		病床利用率(%)	40.7	68.4
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	102.0	95.9
		職員給与費比率(%)	53.4	50.3
病床利用率(%)		83.3	72.2	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C	未定	未定	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)	-	-	
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	-	-	
	再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称	-	-	
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	-	-	
	検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D			
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	圏域内自治体病院事務長・事務局長自治体病院機能再編等検討会議	圏域内自治体病院事務長・事務局長自治体病院機能再編等検討会議	
再編・ネットワーク化検討の方向性	圏域の自治体4病院の再編・ネットワーク化の目標としては、弘前市立病院と黒石病院が圏域の中心的病院として急性期医療(特に二次救急医療)を担い、町立大鰐病院と板柳中央病院は弘前市立病院、黒石病院との連携を取りながら主として地域の救急医療と回復期・慢性期医療を担うこととし、地域(圏域)完結型医療ネットワークの構築を目指すとともに、各病院の役割として、弘前大学医学部附属病院との連携を持ちながら、各地域におけるこれまでの専門医療の提供を維持し、医療機能を分担していく方向で、引き続き検討していくこととしている。	圏域の自治体4病院の再編・ネットワーク化の目標としては、弘前市立病院と黒石病院が圏域の中心的病院として急性期医療(特に二次救急医療)を担い、町立大鰐病院と板柳中央病院は弘前市立病院、黒石病院との連携を取りながら主として地域の救急医療と回復期・慢性期医療を担うこととし、地域(圏域)完結型医療ネットワークの構築を目指すとともに、各病院の役割として、弘前大学医学部附属病院との連携を持ちながら、各地域におけるこれまでの専門医療の提供を維持し、医療機能を分担していく方向で、引き続き検討していくこととしている。		
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用	一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期 E	平成21年度末	平成21年12月(津軽地域医療圏の再編・ネットワーク化計画を踏まえて経営形態の方向性を決定)	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用		
		地方独立行政法人		
		指定管理者制度		
民間譲渡				
	診療所化			
	老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行			

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。

公立病院改革プランの
 内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		鶴田町立中央病院	六戸町国保病院	おいらせ病院	三戸中央病院	
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		平成21年3月31日	平成21年3月24日	平成21年3月1日	平成21年2月27日	
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B	平成21年度	平成22年度	達成済	平成24年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	93.4	97.2	104.5	92.9
		職員給与費比率(%)	49.9	51.4	50.9	54.4
		病床利用率(%)	56.4	66.6	75.3	59.3
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	106.5	100.7	101.1	98.7
		職員給与費比率(%)	44.4	49.8	53.4	51.0
病床利用率(%)		84.4	70.1	79.6	61.5	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C	平成21年3月	平成19年3月	未定	未定	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)			-	-	
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	西北五地域の5公立病院を広域連合立に移行。うち2病院は無床診療所とし、中核病院を建設。	当病院は入院機能において周辺医療機関と円滑な機能分担の役割に位置づけられており、高度医療については三沢市立三沢病院・十和田市立中央病院にて受けられた後の緩和ケア・終末医療等の受入れを行う位置付けになっております。	-	-	
	再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称	五所川原市、鶴田町、中泊町、つがる市、鱒ヶ沢町	十和田市、三沢市	-	-	
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	中核病院の基本設計委託	地域連携強化促進により、高度医療治療後の緩和ケア・終末医療の受入れ等の要請があれば受入れ、それぞれの役割連携を担っております。	-	-	
	検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D	-	-			
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	-	-	圏域内事務局長会議	圏域内事務局長会議	
再編・ネットワーク化検討の方向性	-	-	未定	未定		
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用	一部適用	一部適用	一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期 E	平成25年度	平成24年度	平成25年3月	全部適用への見直しを約一年かけて院内「管理会議」で検討した結果、現行の一部適用で継続することとした。	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用				
		地方独立行政法人				
		指定管理者制度				
		民間譲渡				
診療所化						
老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行						

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。

公立病院改革プランの
 内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		五戸総合病院	名川病院	公立七戸病院	公立金木病院	
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		平成21年3月31日	平成21年3月25日	平成21年3月31日	平成21年2月27日	
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B	平成25年度	達成済み	平成25年度	平成25年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	93.8	106.2	85.0	82.3
		職員給与費比率(%)	53.6	54.1	62.2	71.2
		病床利用率(%)	80.6	97.2	60.4	70.3
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	95.0	103.7	96.7	93.6
		職員給与費比率(%)	52.7	56.2	53.3	63.2
病床利用率(%)		84.5	96.2	75.8	80.9	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C	未定	未定	平成19年3月	平成21年3月	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)	-	-			
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	-	-	平成20年11月に上十三自治体病院機能再編成計画を踏まえ病床数を160床から120床に減床した	中核病院を新たに建設し、サテライト病院、診療所と連携し、地域で医療の完結ができる環境の整備、充実	
	再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称	-	-	十和田市立中央病院 三沢市立病院	つがる西北五広域連合	
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	-	-	上記のとおり	広域連合構成町村の負担ルール、中核病院の設計	
	検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D			-	-	
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	圏域内事務局長会議	圏域内事務局長会議	-	-	
再編・ネットワーク化検討の方向性	未定	未定	-	-		
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用	一部適用	一部適用	一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期 E	平成22年3月	平成22年6月	平成23年度	平成25年度末	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用				
		地方独立行政法人				
		指定管理者制度				
		民間譲渡				
診療所化						
老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行						

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。

公立病院改革プランの
 主要内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		むつ総合病院	むつりハビリテーション病院	大間病院	
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		平成21年3月13日	平成21年3月13日	平成21年3月13日	
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B	達成済	達成困難であり純損益ベースで設定(H21)	平成21年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	101.7	0.1	97.1
		職員給与費比率(%)	49.9	0.0	67.3
		病床利用率(%)	80.4	82.1	54.7
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	101.2	-	102.7
		職員給与費比率(%)	50.4	-	59.6
病床利用率(%)		81.3	82.5	71.3	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方等を検討中)	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方等を検討中)	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方等を検討中)	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)	()	()	()	
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	(圏域内での一般的な医療を完結させ、地域医療の底上げ、高度・専門医療の充実強化を図る)	(リハビリテーションに特化した専門病院としての機能充実)	(北通り地区の中心病院としての医療機能の充実)	
	再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称	-	-	-	
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	(H15臨床研修病院指定 H20がん診療連携病院指定)	(H20指定管理者利用 料金制を導入)	(H20佐井診療所の医師を集約)	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合	検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D	-	-	
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	-	-	-	
再編・ネットワーク化を検討中の場合	再編・ネットワーク化検討の方向性	-	-	-	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用	指定管理者制度	一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期 E	平成25年3月	平成25年3月	平成25年3月	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用	(H25未予定)		
		地方独立行政法人			
		指定管理者制度		(平成20年度実施済)	
		民間譲渡			
診療所化 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行					

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。

公立病院改革プランの
 主要内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		川内病院	大畑診療所	脇野沢診療所	
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		平成21年3月13日	平成21年3月13日	平成21年3月13日	
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B	達成困難であり純損益ベースで設定(H21)	達成困難であり純損益ベースで設定(H21)	達成困難であり純損益ベースで設定(H21)	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	72.3	72.0	76.2
		職員給与費比率(%)	62.7	37.2	56.6
		病床利用率(%)	88.8	0.0	-
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	72.5	57.8	86.3
		職員給与費比率(%)	58.9	-	51.2
病床利用率(%)		78.9	70.0	-	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方等を検討中)	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方等を検討中)	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方等を検討中)	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)	()	()	()	
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	(内科を中心とした初期医療機能を有する診療所転換)	((H15当時は大畑病院)内科を中心とした初期医療機能を有する診療所転換)	(内科を中心とした初期医療機能)	
	再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称	-	-	-	
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	(H20脇野沢診療所歯科を統合 H21診療所化)	(H21指定管理者利用料金制を導入)	(H20川内病院(当時)の歯科へ統合)	
	再編・ネットワーク化の検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D	-	-	-	
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	-	-	-	
再編・ネットワーク化検討の方向性	-	-	-		
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用	指定管理者制度	一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期 E	平成25年3月	平成25年3月	平成25年3月	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用			
		地方独立行政法人			
		指定管理者制度			
		民間譲渡			
診療所化					
老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行					

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。

公立病院改革プランの
 内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		風間浦診療所	東通地区診療所	佐井地区診療所	
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		平成21年3月13日	平成21年3月13日	平成21年3月13日	
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B	平成20年度	達成済	平成20年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	111.5	100.0	81.7
		職員給与費比率(%)	-	-	116.4
		病床利用率(%)	-	0.0	-
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	123.5	100.0	100.1
		職員給与費比率(%)	-	-	82.9
病床利用率(%)		-	89.5	-	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方を検討中)	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方を検討中)	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方を検討中)	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)	()	()	()	
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	(内科を中心とした初期医療機能)	(内科を中心とした初期医療機能)	(内科を中心とした初期医療機能)	
	再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称	-	-	-	
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	(H18下風呂・蛇浦診療所廃止 H20指定管理者利用料金制を導入)	(H18指定管理者制を導入)	(H18長後診療所廃止 H20佐井診療所医科を大間病院へ統合)	
	検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D	-	-	-	
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	-	-	-	
再編・ネットワーク化検討の方向性	-	-	-		
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	指定管理者制度	指定管理者制度	一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期 E	平成25年3月	平成25年3月	平成25年3月	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用			
		地方独立行政法人			
		指定管理者制度	(平成20年度実施済)	(平成18年度実施済)	
		民間譲渡			
診療所化 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行					

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。

公立病院改革プランの
 主な内容及び進捗状況(個表)

病 院 名 A		公立野辺地病院		
公立病院改革プラン策定日(策定予定の場合は、「H22年 月予定」と記載)		平成21年3月		
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度 B		平成25年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	92.0	
		職員給与費比率(%)	54.7	
		病床利用率(%)	64.4	
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	96.1	
		職員給与費比率(%)	59.1	
病床利用率(%)		80.5		
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期 C		平成19年3月	
	再編・ネットワーク化の枠組まで合意している場合はを記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合はを記入)(以下 から まで記入)	再編・ネットワーク化の具体的な内容		平成22年度からは一般病床29床削減し、151床とする。また、十和田市立中央病院や三沢市立病院等の圏域の中核病院に対して、今後も連携を図るとともに地域の病院・診療所間についても連携強化に努める。
		再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称		十和田市、三沢市、六戸町、中部上北広域事務組合
		平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)		十和田市立中央病院や三沢市立病院等の圏域の中核病院に対して、今後も連携を図るとともに地域の病院・診療所間についても連携強化に努めている。
		検討中の場合はを記入(以下 及び を記入) D		-
	再編・ネットワーク化を検討中の場合	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)		-
		再編・ネットワーク化検討の方向性		-
経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)		一部適用		
経営形態見直しに係る計画	経営形態の見直し(予定)時期 E		平成23年4月	
	経営形態の見直しの方向性(実施済みの場合、決定済みの場合、検討中の場合は、検討対象範囲にすべてを記入) F	公営企業法全部適用		
		地方独立行政法人		
		指定管理者制度		
		民間譲渡		
		診療所化		
老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行				

太枠太字欄は、平成22年3月末現在の実績を記載。